

参考資料 2

□ 建物の判定の判断基準

		ランク	ポイント
構造	② 構造材に傾斜、たわみ有り 又は、一部腐朽している	B	25
	③ 構造材に著しい傾斜、たわみ有り 又は、著しく腐朽している	C	250
	④ 建物が倒壊している	D	1000
基礎・土台	② 基礎の一部に破損有り 土台が一部腐朽、破損している	B	25
	③ 基礎の数ヶ所に破損有り 土台に著しい腐朽、ズレ、破損が有る	C	250
	④ 基礎、土台の大部分に破損有り	D	1000
外壁	② 外壁仕上げ材の一部に剥落、腐朽、破損が見られる	B	25
	③ 外壁仕上げ材に著しい剥落、腐朽、破損が見られる	C	250
	④ 外壁仕上げ材が全損している	D	1000
屋根	② 屋根材(庇、軒含む)の一部に剥落、腐朽、破損が見られる	B	25
	③ 屋根材の著しい剥落、腐朽、破損が見られる	C	250
	④ 屋根材が全損している	D	1000
排水設備	② 雨樋等の一部破損	A	1
	③ 雨樋等の著しい破損（全体の50%以上）	B	10
	④ 雨樋等が全損している	C	100
バルコニー、看板等の付属物	② 一部損傷有り	B	10
	③ 屋根材に損傷有り	B	10
	④ 著しい損傷有り、落下等の危険有り	C	100
	⑤ 倒壊・脱落	C	100
門又は扉	② 門又は扉にひび割れ、破損有り	B+	50
	③ 門又は扉が傾斜している	C+	500
擁壁	② 擁壁の表面に水のしみ出し、流出有り	B	10
	③ 水抜き穴に水の詰まり有り	C	100
	④ 擁壁にひび割れ有り	C+	500

■ ①問題無しは、ポイント1
■ 合計点により、
10p未満はA 10p以上100p未満はB 100p以上1000p未満はC 1000p以上はD
■ 全半壊建物は、D
■ 構造、基礎・土台、外壁、屋根が視認できない場合は未判定（3項目調査の場合は判定する）

□ 近隣への影響の判定の判断基準

衛生	ごみ	① 臭気の発生有り		C
		② 多数のねずみ、蠅、蚊等が発生		C
	汚水設備	④ 臭気有		C
		⑤ 汚水流出有		D
		損傷有	⑥(軽微)	B
⑦(重大)	D			
景観	建物の外観	① 屋根、外壁等に汚物や落書き等有り		D
		③ 看板が破損、汚損している		B
	立 木	① 蔓等が外壁に繁茂している		C
	ごみ	③ 敷地内に散乱、山積		B
生活環境	立 木	② 道路や家屋の敷地等に枝等が大量に散乱		C
		③ 枝等が道路等にはみだし		B
		① 鳴き声等が頻繁に発生		C
	動 物	② ふん尿放置により臭気が発生		C
		③ 動物の毛又は羽毛が大量に飛散		C
		④ シロアリが大量に発生し、近隣の家屋に飛来		D
		① 門扉が施錠されていない		B
	保 全	② 周辺の道路、家屋の敷地等に土砂等が大量に流出有り		D
		建物の外観	② 多数のガラスが割れている	

■ 問題無しは、A
■ 各項目のうち、最下位のランクを採用
■ 全半壊建物は、D
■ 各項目内の調査個所が視認できない場合は未判定（いずれか調査の場合は判定する）